



**子どもたちの安全のために  
 ～とちぎの道 現場検証～**

**通** 学路として利用されている道路で歩道が設置されていない箇所を歩き、安全対策の必要性を確認する「とちぎの道 現場検証」が、8月31日に実施されました。この検証には市長、警察、小学校関係者、PTA会長などが参加し、市内2カ所を実際に歩きました。参加者からは「登下校で多くの子どもたちが利用するため、道幅を広くしてほしい」などの要望が挙がり、改善点や対応について熱く意見交換を行いました。



**地元の牛乳でモ〜っと笑顔に！  
 ～9月2日は「市牛乳の日」～**

**新** 型コロナによる休校や飲食店の営業縮小の影響で牛乳の需要が減り、大きな打撃を受けた酪農業。そこで、地元でとれた牛乳のおいしさを改めて知ってもらおうと、栃木県酪農業協同組合黒磯青年部の皆さんが、市内の福祉施設や保育園など約80カ所に新鮮な牛乳を届けました。部長の蓮實伸也さんは「牛乳には免疫力を高め、体力をつける効果がある。地元の安心安全な牛乳をたくさんの人に飲んでほしい」と力強く語りました。



**やればできる！ 全校生で一致団結  
 ～箒根中学校体育祭～**

**8** 月30日、市内で一番早い体育祭を開催した箒根中学校。新型コロナウイルス感染拡大防止のため会場での観覧を限定し、自宅からでも観戦できるようにリモート配信をしました。競技では、密を避けるために4団対抗戦にし、ソーシャルディスタンスを意識して生徒自身が考えた種目で競いました。体育祭実行委員長の大久保菜月さんは、「短い練習時間で、今までにない体育祭を自分たちでやり遂げられた」と満面の笑みを浮かべていました。



1 ゴールまで全力疾走 2 綱引きもソーシャルディスタンスを守ります 3 大盛り上がり3年生の障害物競走 4 短い練習期間の中で仕上げた応援合戦 5 体育祭の様子を映し出すタブレット端末。自宅でも観戦できるように工夫



**快挙！ 短歌研究新人賞を受賞  
 ～平出 奔さんに市長特別賞を贈呈～**

**短** 歌総合誌「短歌研究」が毎年公募する「短歌研究新人賞」。全国の新人歌人の登竜門であるこの大会で、見事受賞を果たした平出奔さんに、市長特別賞を贈呈しました。平出さんは2年半ほど前に短歌の創作を始め、会社で働きながら、主にインターネット上で作品を発表してきました。今後の活動について、「いつかは自分の歌集を出版し、書店に並べたい。今回新人賞に選ばれて、その夢が現実に近づいた」と意欲を見せていました。



**大空に届け！ みんなの思い  
 ～豊浦小学校バルーンリリース～**

**9** 月13日、豊浦小学校で全校生徒と保護者によるバルーンリリース(風船飛ばし)が行われました。新型コロナウイルスの影響で学校行事の中止や規模縮小が相次ぐ中、「子どもたちに、少しでも思い出を作ってもらいたい」とPTA執行部が企画した行事です。合図と同時に色とりどりの風船が舞い上がると、校庭いっぱいに沸き起こる歓声。空高く飛んでいく風船を見上げて、子どもたちはいつまでも手を振っていました。



**農家の生の声をヒアリング  
 ～気候変動情報収集・分析事業～**

**市** と宇都宮大学が連携し、気候変動による影響の調査・分析を進めています。今年は、農業・観光・教育・防災の関係者へ聞き取り調査。8月28日には、市農業指導士会副会長の竹村文祥さんに日ごろ感じている気候変動の影響をヒアリングしました。水稻などを生産している竹村さんは「雑草を刈る回数が増えた。近年カメムシが増えている印象がある。県南で発生していた害虫が北上して来ているので心配」と話していました。



**パラリンピックが待ち遠しい！  
 ～海外パラアスリートとオンライン交流～**

**オ**ーストリアのパラリンピック水泳選手であるアンドレアス・オネア選手と東那須野中学校の生徒が、8月25日にオンライン交流を行いました。オネア選手に東那須野中学校を紹介するなど、交流会は和やかな雰囲気で行われました。交流の様子はリモート配信で全生徒に届けられ、進行を務めた下村理穂さんは「プレッシャーよりも嬉しさが大きかった。オネア選手との交流をととても楽しみにしていた」と笑顔で話してくれました。